

「複雑な仕組債」のリスク・リターン実績について

2025年9月

三菱UFJモルガン・スタンレー証券

本資料に記載される情報は、本債券の内容及び商品性に関する情報の提供を唯一の目的としており、個別商品の勧誘を目的としたものではありません。本資料に記載される条件によりお取引が現実に行われることを保証するものではなく、また当社が本資料に記載される内容の債券を発行する義務を負うものでもありません。当社は本資料に記載される債券の発行体、その他の関係者に関する財務状況、信用状況につき現在及び今後において何らの表明・保証又は調査を行うものではありません。更に、本資料に記載される内容の債券をお客さまが購入することに伴って生じ得る、経済的な利益及びリスク並びに法律、規制、与信、税務、会計上その他の問題等については、お客さまご自身で評価・判断される必要があります。

ご留意事項

- 本資料は、投資家の皆様に対して参考となる情報の提供を目的として三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社が作成した資料であり、法令に基づく開示資料ではありません。また、商品の組成をお約束するものではありません。
- 本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、特定の商品の売買を推奨・勧誘するものではありません。
- 本資料は信頼できると判断された情報等をもとに作成しておりますが、正確性、完全性を保証するものではありません。
- 本資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績を示したものであり、将来の成果を保証するものではありません。

お問い合わせ先

本資料についての詳細は、お取引店までお問い合わせ下さい。

目次

「複雑な仕組債」のリスク・リターン実績について.....	P.3-4
1. 満期時100%償還型の「複雑な仕組債」.....	P.5
2. 為替連動債 先進国通貨参照.....	P.6
3. 為替連動債 新興国通貨参照.....	P.7
4. 株価指数連動債 単一指数参照.....	P.8
5. 株価指数連動債 複数指数参照.....	P.9
6. 円建 他社株式等転換特約付債/株価連動債 単一銘柄参照.....	P.10
7. 円建 他社株式等転換特約付債/株価連動債 複数銘柄参照.....	P.11
8. 外貨建 他社株式等転換特約付債/株価連動債 単一銘柄参照.....	P.12
9. 外貨建 他社株式等転換特約付債/株価連動債 複数銘柄参照.....	P.13
10. 日本国債.....	P.14
11. 米国国債.....	P.15

「複雑な仕組債」のリスク・リターン実績について

本資料は、当社が過去に販売した「複雑な仕組債」のリスク・リターンの実績について、ご確認いただける資料となっております。

また、仕組債と比較する例として、過去に当社が販売した日本国債、米国国債について同じ方法によりリスクとリターンの実績を開示しております。

1. 開示対象

複雑な仕組債	2014年12月以降2025年9月末時点（分析時点）で償還・売却済み、及び未償還（発行後1年未満の明細を除く）の私募仕組債（分析時点までに販売を停止したスキームを除く）
日本国債、米国国債	2014年4月以降2025年9月末時点（分析時点）までの販売データのうち、償還・売却済み、及び未償還（保有期間1日以上）の明細

2. 開示方法

- 償還済の仕組債と未償還の仕組債に分けて、それぞれ仕組債の種類毎（本資料4頁参照）にリスク・リターンのグラフを開示しております。
- 横軸に各分析対象の年率換算のトータルリターンを一定のレンジで表示、リスクは横軸のトータルリターンのばらつきにより表現しています。

	算出方法	ポイント
トータルリターン （年率換算）	$(\text{クーポン総額} + \text{元本損益}) \div \text{投資金額} \div \text{投資期間 (年)}$ 元本損益については、未償還の場合は分析時点の時価評価を使用して算出（額面通貨ベース）	未償還の仕組債の場合は、分析時点の時価評価を用いて算出するため、償還済みと比較してトータルリターンが小さくなる傾向にあります。
本数（回数）	年率換算したトータルリターンによる1年間の投資を何本（回）行うことができたかを示す。 （例） ① 保有期間3年の仕組債のトータルリターン（年率）が5%の場合、5%に3本（回）分を計上 ② 保有期間3カ月の仕組債のトータルリターン（年率）が5%の場合、5%に0.25本（回）分を計上	年率換算したトータルリターンを1年間の投資本数で表示することにより、投資期間を加味したトータルリターンの分布割合を表現しています。
本数の割合	分析対象の合計本数（回数）に占めるトータルリターンの各分布における本数（回数）の割合	

「複雑な仕組債」のリスク・リターン実績について

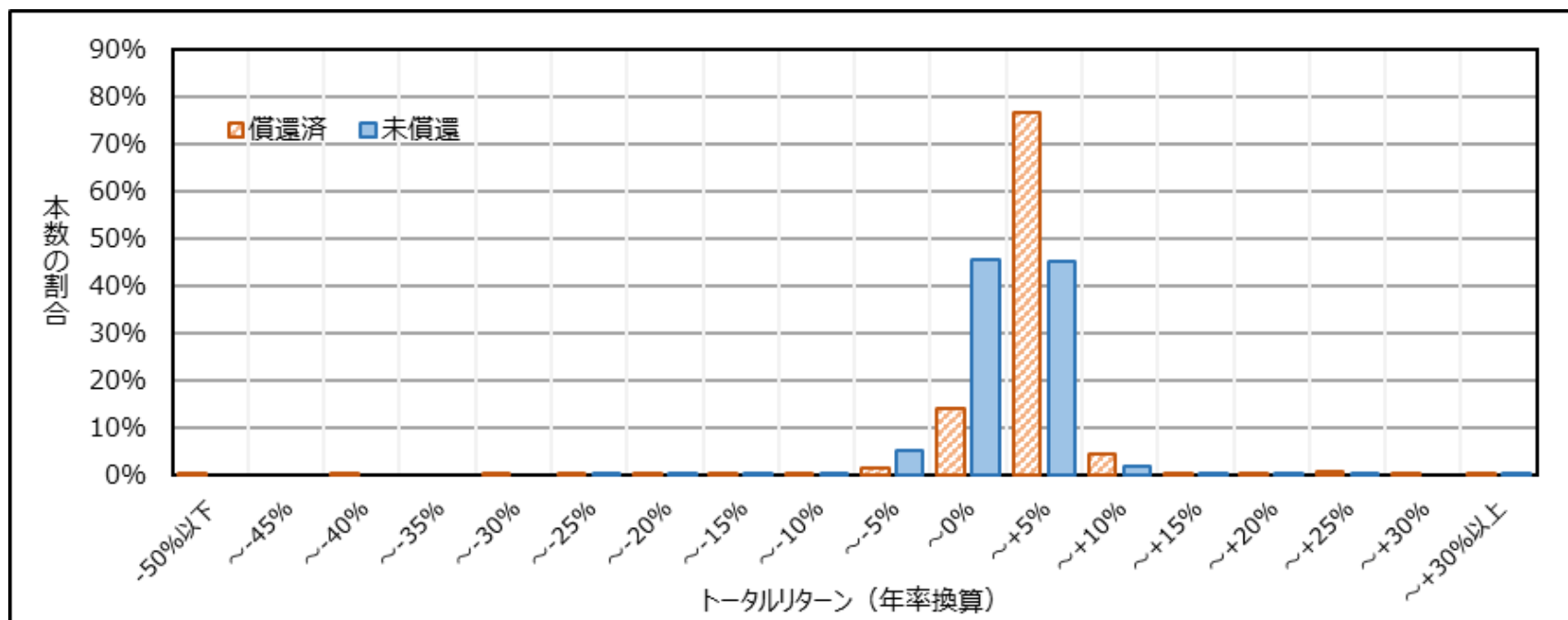
※ 複雑な仕組債の種類：以下の9つの区分としております。

1	満期時100%償還型の「複雑な仕組債」	6	円建他社株式等転換特約付債/株価連動債 単一銘柄参照
2	為替連動債 先進国通貨参照	7	円建他社株式等転換特約付債/株価連動債 複数銘柄参照
3	為替連動債 新興国通貨参照	8	外貨建他社株式等転換特約付債/株価連動債 単一銘柄参照
4	株価指数連動債 単一指数参照	9	外貨建他社株式等転換特約付債/株価連動債 複数銘柄参照
5	株価指数連動債 複数指数参照		

3. 留意事項

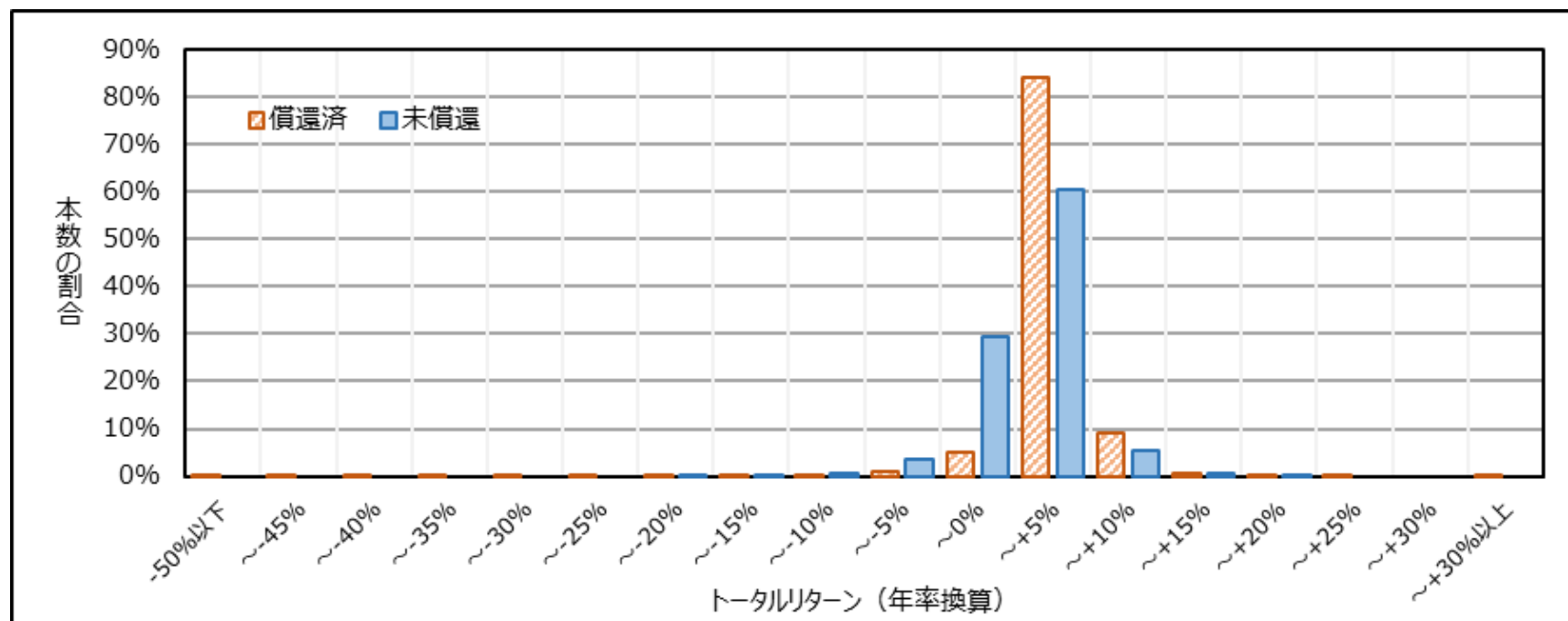
- 本資料に記載されるグラフは当社における過去の販売実績に基づくものであり、将来のリスクとリターンについて何らの示唆を与えるものではありません。
- 上記記載の種類分けした2~9の仕組債については、満期償還時元本毀損リスクのある商品であり、本資料のリターンの分布において、マイナスのリターンとなった割合が小さく見えるものについても、損失率の裾野は全般的に広がっており、リスク（ばらつき）は相応に高い性質を有していると考えられます。
- 本資料は、本仕組債への投資を推奨する目的で作成されたものではありません。

1. 満期時100%償還型の「複雑な仕組債」



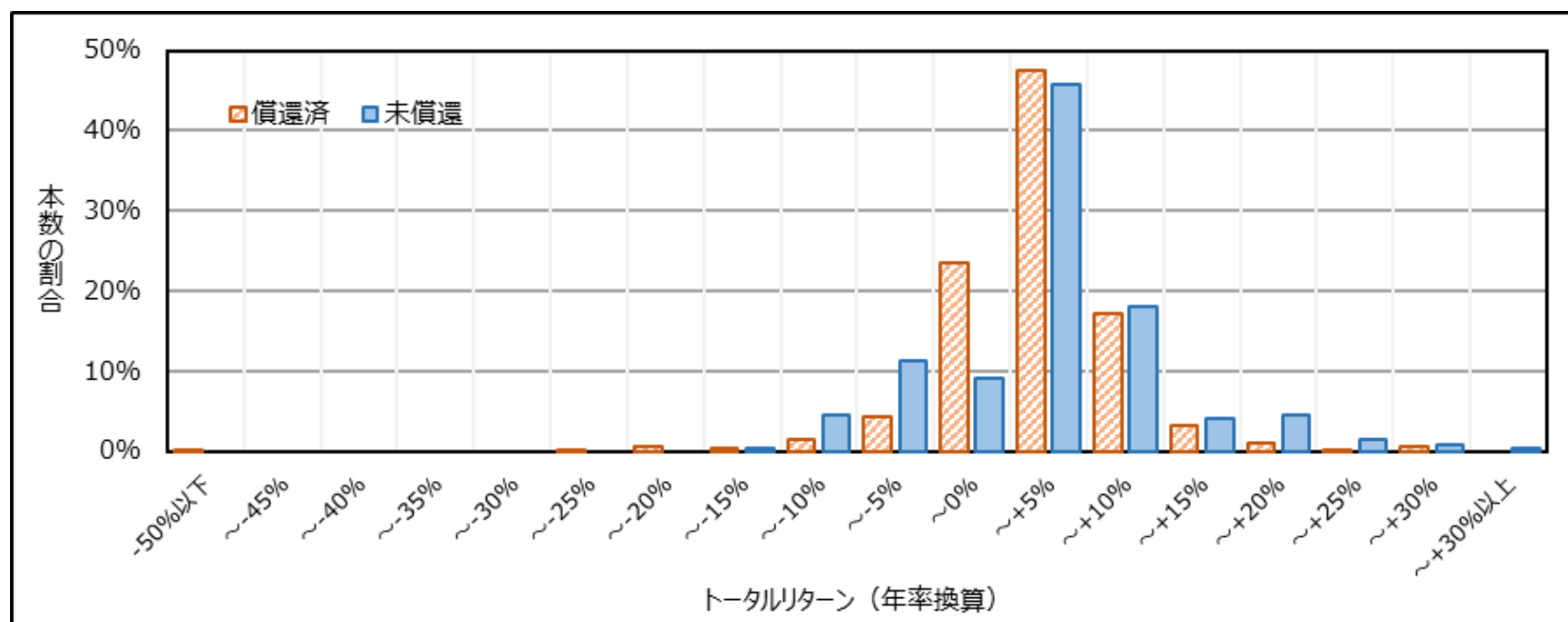
- ✓ 分析対象：2014年12月以降2025年9月末時点（分析時点）で償還・売却済み、及び未償還（発行後1年未満のものを除く）の
私募仕組債のうち、本ページのタイトルに該当するもの（分析時点までに販売を停止したスキームを除く）
- ✓ トータルリターン（年率換算・額面通貨ベース）： $(\text{クーポン総額} + \text{元本損益}) \div \text{投資金額} \div \text{投資期間 (年)}$
(元本損益については、未償還の場合は分析時点の時価評価を使用して算出)
- ✓ 本数（回数）：年率換算したトータルリターンによる1年間の投資を何本（回）行うことができたかを示す。
本数の割合：分析対象の合計本数（回数）に占めるトータルリターンの各分布における本数（回数）の割合
- ✓ リターンは横軸の各分析対象の年率換算したトータルリターンにより、リスクは横軸のトータルリターンのばらつきにより表現しています。
- ✓ このグラフは当社における過去の販売実績に基づくものであり、本仕組債の将来のリスクとリターンについて何らの示唆を与えるものではありません。
- ✓ また、このグラフは本仕組債への投資を推奨する目的で作成されたものではありません。

2. 為替連動債 先進国通貨参照



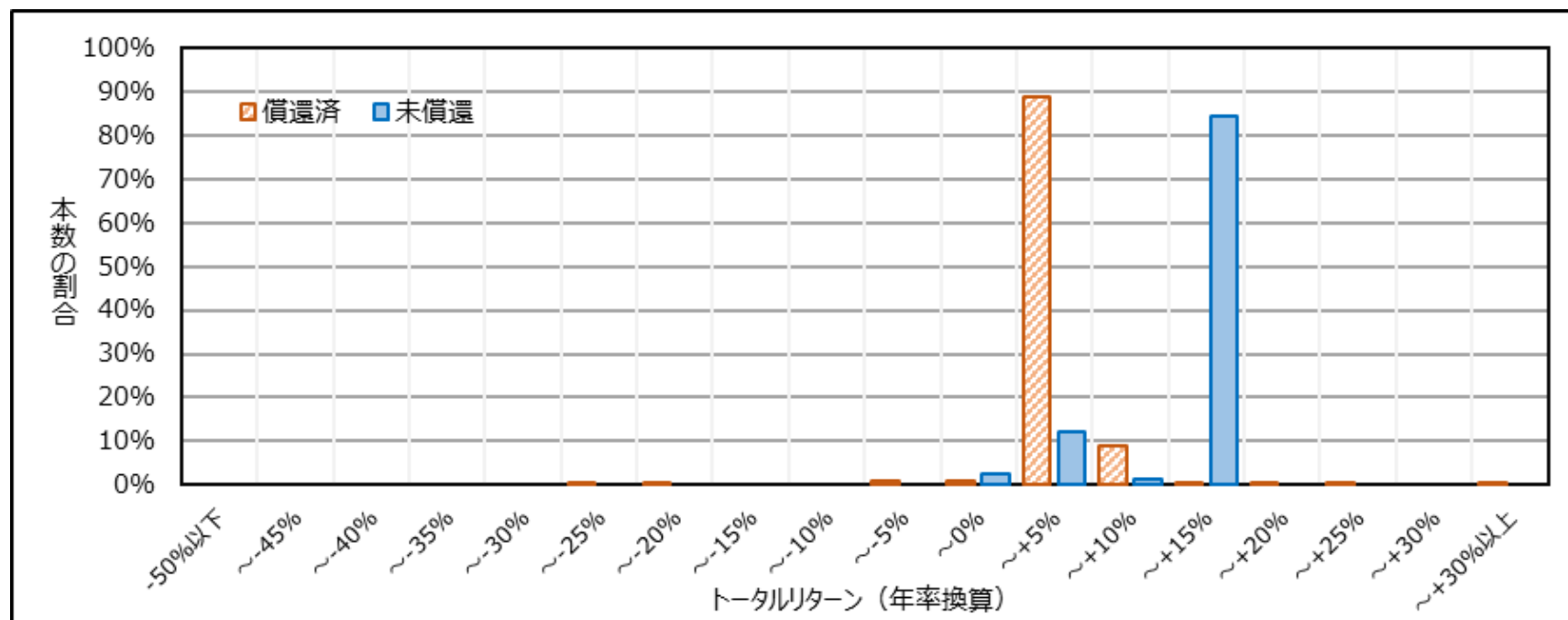
- ✓ 分析対象：2014年12月以降2025年9月末時点（分析時点）で償還・売却済み、及び未償還（発行後1年未満のものを除く）の
私募仕組債のうち、本ページのタイトルに該当するもの（分析時点までに販売を停止したスキームを除く）
- ✓ トータルリターン（年率換算・額面通貨ベース）： $(\text{クーポン総額} + \text{元本損益}) \div \text{投資金額} \div \text{投資期間 (年)}$
(元本損益については、未償還の場合は分析時点の時価評価を使用して算出)
- ✓ 本数（回数）：年率換算したトータルリターンによる1年間の投資を何本（回）行うことができたかを示す。
本数の割合：分析対象の合計本数（回数）に占めるトータルリターンの各分布における本数（回数）の割合
- ✓ リターンは横軸の各分析対象の年率換算したトータルリターンにより、リスクは横軸のトータルリターンのばらつきにより表現しています。
- ✓ このグラフは当社における過去の販売実績に基づくものであり、本仕組債の将来のリスクとリターンについて何らの示唆を与えるものではありません。
- ✓ また、このグラフは本仕組債への投資を推奨する目的で作成されたものではありません。

3. 為替連動債 新興国通貨参照



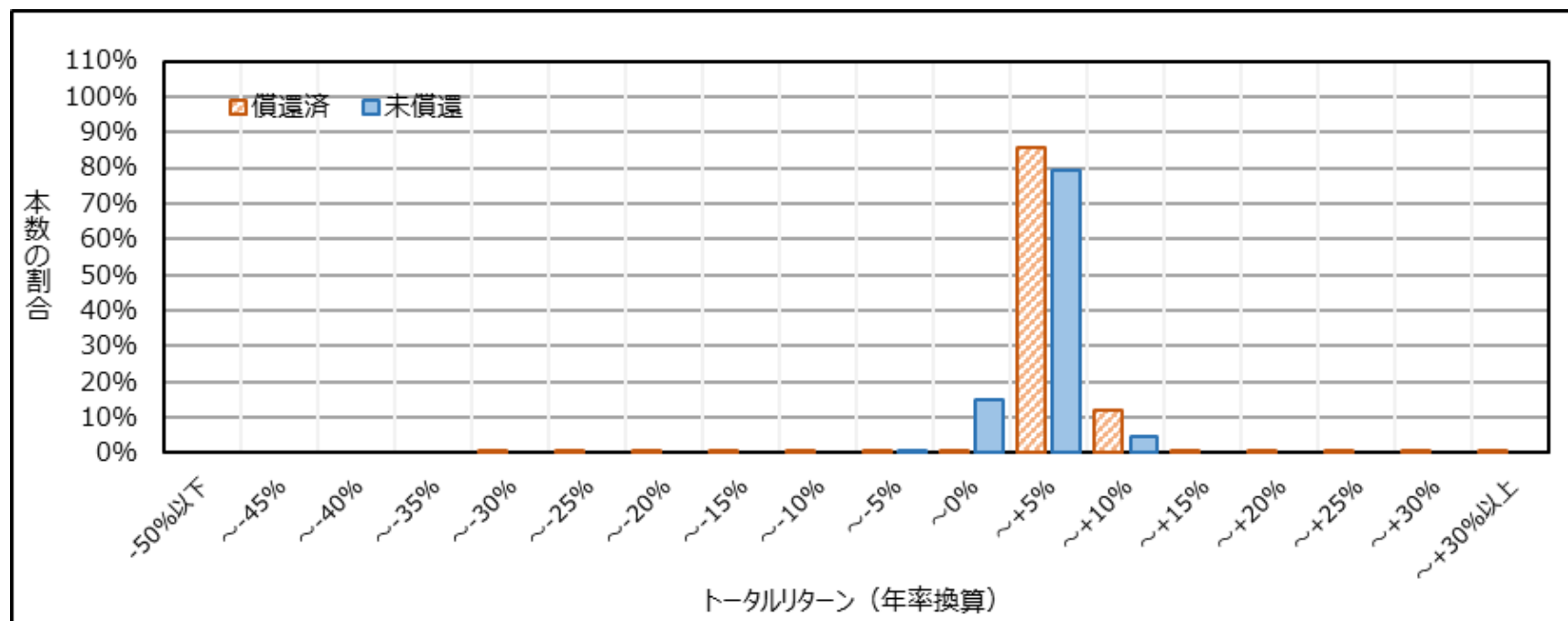
- ✓ 分析対象：2014年12月以降2025年9月末時点（分析時点）で償還・売却済み、及び未償還（発行後1年未満のものを除く）の
私募仕組債のうち、本ページのタイトルに該当するもの（分析時点までに販売を停止したスキームを除く）
- ✓ トータルリターン（年率換算・額面通貨ベース）： $(\text{クーポン総額} + \text{元本損益}) \div \text{投資金額} \div \text{投資期間 (年)}$
(元本損益については、未償還の場合は分析時点の時価評価を使用して算出)
- ✓ 本数（回数）：年率換算したトータルリターンによる1年間の投資を何本（回）行うことができたかを示す。
本数の割合：分析対象の合計本数（回数）に占めるトータルリターンの各分布における本数（回数）の割合
- ✓ リターンは横軸の各分析対象の年率換算したトータルリターンにより、リスクは横軸のトータルリターンのばらつきにより表現しています。
- ✓ このグラフは当社における過去の販売実績に基づくものであり、本仕組債の将来のリスクとリターンについて何らの示唆を与えるものではありません。
- ✓ また、このグラフは本仕組債への投資を推奨する目的で作成されたものではありません。

4. 株価指数連動債 単一指数参照



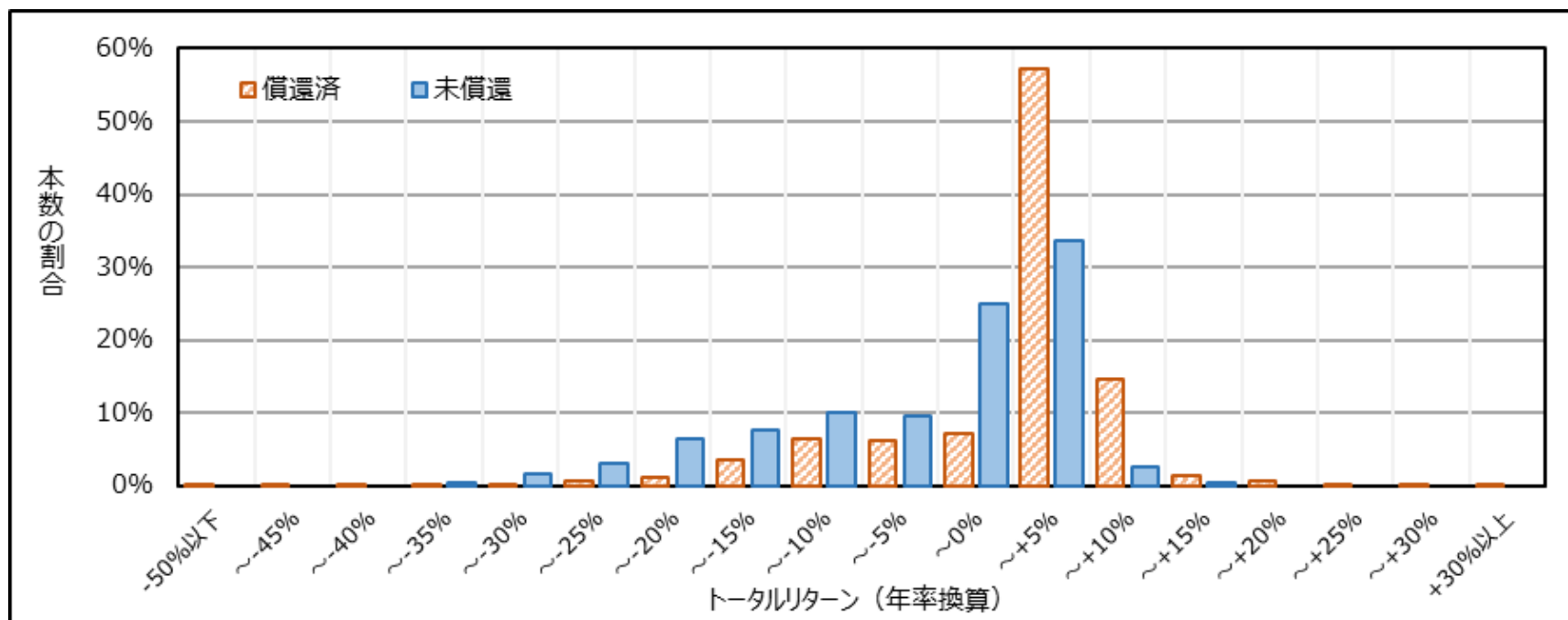
- ✓ 分析対象：2014年12月以降2025年9月末時点（分析時点）で償還・売却済み、及び未償還（発行後1年未満のものを除く）の
私募仕組債のうち、本ページのタイトルに該当するもの（分析時点までに販売を停止したスキームを除く）
- ✓ トータルリターン（年率換算・額面通貨ベース）： $(\text{クーポン総額} + \text{元本損益}) \div \text{投資金額} \div \text{投資期間 (年)}$
(元本損益については、未償還の場合は分析時点の時価評価を使用して算出)
- ✓ 本数（回数）：年率換算したトータルリターンによる1年間の投資を何本（回）行うことができたかを示す。
本数の割合：分析対象の合計本数（回数）に占めるトータルリターンの各分布における本数（回数）の割合
- ✓ リターンは横軸の各分析対象の年率換算したトータルリターンにより、リスクは横軸のトータルリターンのばらつきにより表現しています。
- ✓ このグラフは当社における過去の販売実績に基づくものであり、本仕組債の将来のリスクとリターンについて何らの示唆を与えるものではありません。
- ✓ また、このグラフは本仕組債への投資を推奨する目的で作成されたものではありません。

5. 株価指数連動債 複数指数参照



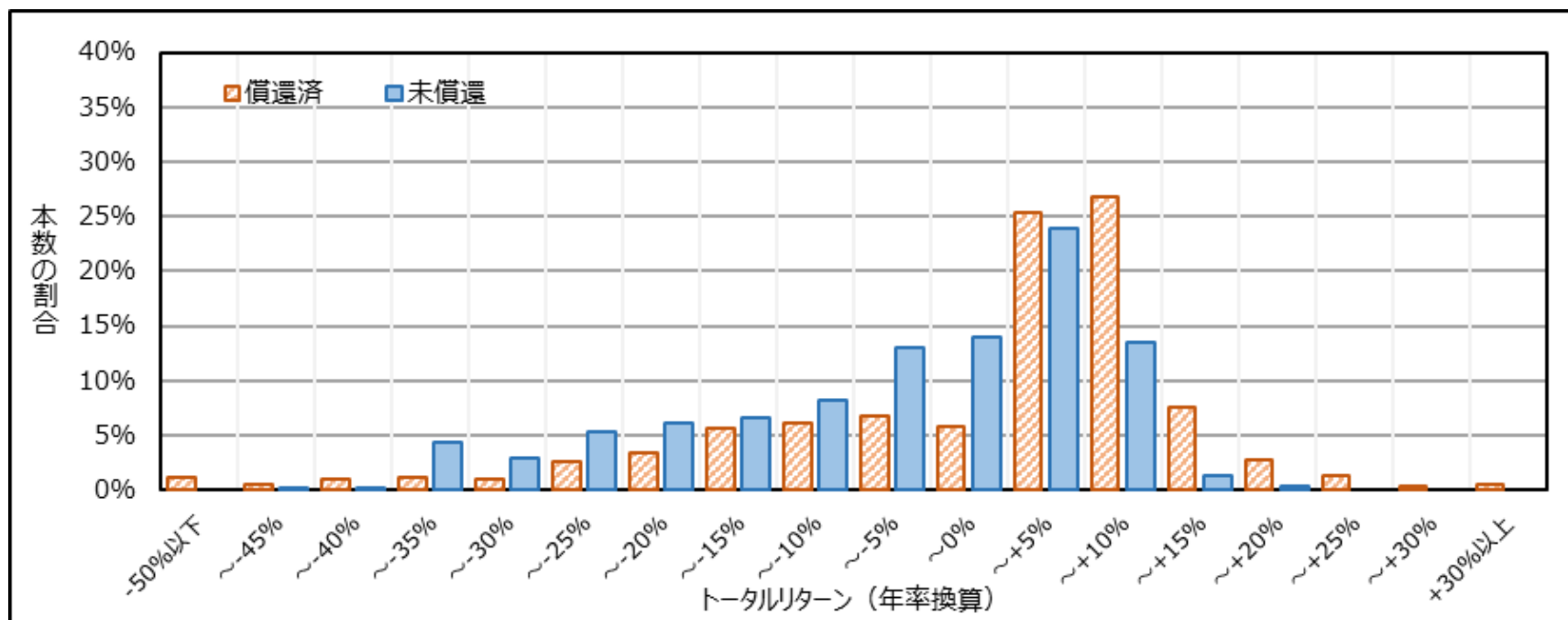
- ✓ 分析対象：2014年12月以降2025年9月末時点（分析時点）で償還・売却済み、及び未償還（発行後1年未満のものを除く）の
私募仕組債のうち、本ページのタイトルに該当するもの（分析時点までに販売を停止したスキームを除く）
- ✓ トータルリターン（年率換算・額面通貨ベース）： $(\text{クーポン総額} + \text{元本損益}) \div \text{投資金額} \div \text{投資期間 (年)}$
(元本損益については、未償還の場合は分析時点の時価評価を使用して算出)
- ✓ 本数（回数）：年率換算したトータルリターンによる1年間の投資を何本（回）行うことができたかを示す。
本数の割合：分析対象の合計本数（回数）に占めるトータルリターンの各分布における本数（回数）の割合
- ✓ リターンは横軸の各分析対象の年率換算したトータルリターンにより、リスクは横軸のトータルリターンのばらつきにより表現しています。
- ✓ このグラフは当社における過去の販売実績に基づくものであり、本仕組債の将来のリスクとリターンについて何らの示唆を与えるものではありません。
- ✓ また、このグラフは本仕組債への投資を推奨する目的で作成されたものではありません。

6. 円建 他社株式等転換特約付債/株価連動債 単一銘柄参照



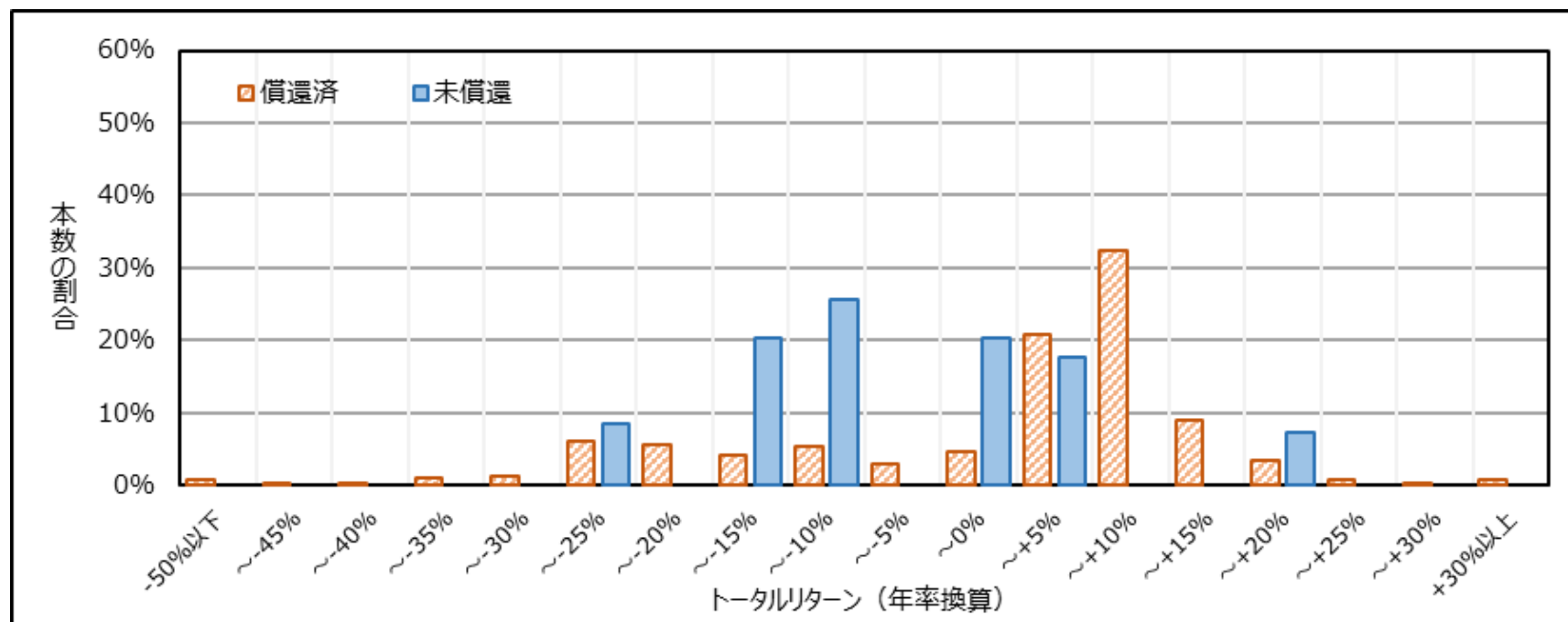
- ✓ 分析対象：2014年12月以降2025年9月末時点（分析時点）で償還・売却済み、及び未償還（発行後1年未満のものを除く）の
私募仕組債のうち、本ページのタイトルに該当するもの（分析時点までに販売を停止したスキームを除く）
- ✓ トータルリターン（年率換算・額面通貨ベース）： $(\text{クーポン総額} + \text{元本損益}) \div \text{投資金額} \div \text{投資期間 (年)}$
(元本損益については、未償還の場合は分析時点の時価評価を使用して算出)
- ✓ 本数（回数）：年率換算したトータルリターンによる1年間の投資を何本（回）行うことができたかを示す。
本数の割合：分析対象の合計本数（回数）に占めるトータルリターンの各分布における本数（回数）の割合
- ✓ リターンは横軸の各分析対象の年率換算したトータルリターンにより、リスクは横軸のトータルリターンのばらつきにより表現しています。
- ✓ このグラフは当社における過去の販売実績に基づくものであり、本仕組債の将来のリスクとリターンについて何らの示唆を与えるものではありません。
- ✓ また、このグラフは本仕組債への投資を推奨する目的で作成されたものではありません。

7. 円建 他社株式等転換特約付債/株価連動債 複数銘柄参照



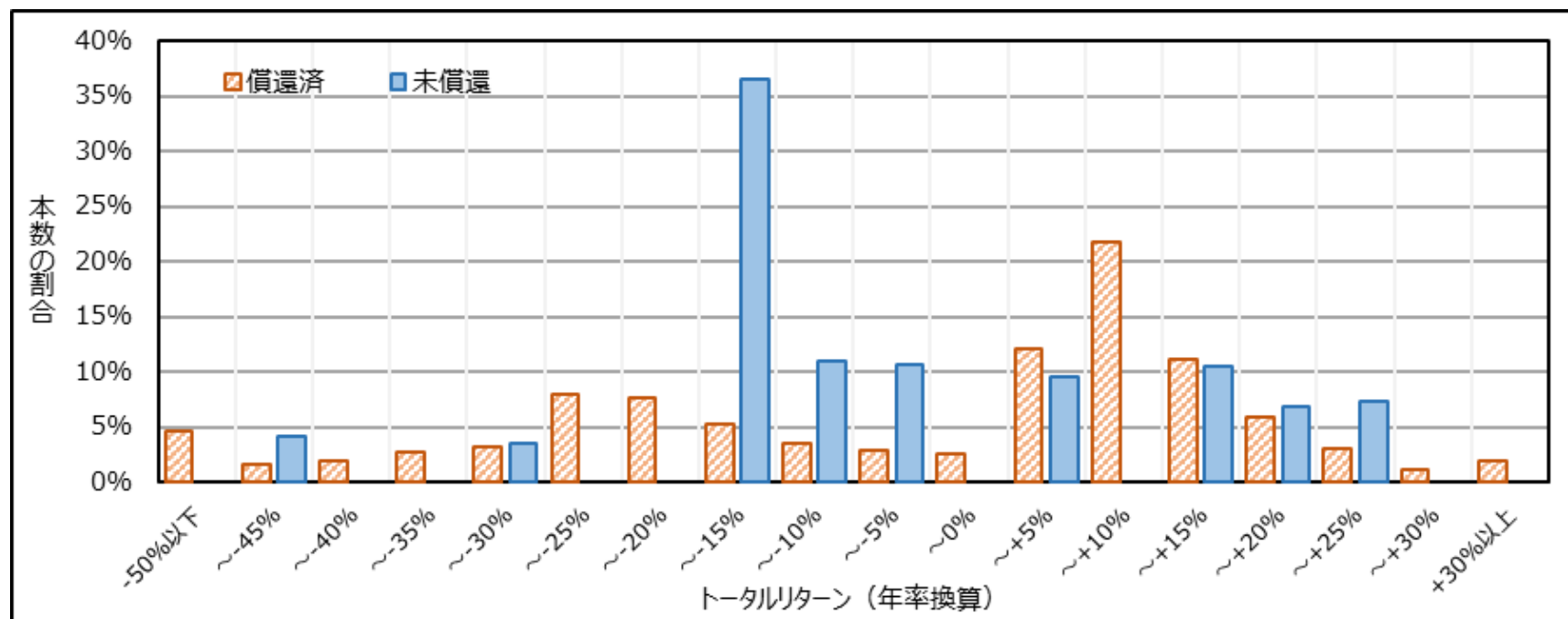
- ✓ 分析対象：2014年12月以降2025年9月末時点（分析時点）で償還・売却済み、及び未償還（発行後1年未満のものを除く）の
私募仕組債のうち、本ページのタイトルに該当するもの（分析時点までに販売を停止したスキームを除く）
- ✓ トータルリターン（年率換算・額面通貨ベース）： $(\text{クーポン総額} + \text{元本損益}) \div \text{投資金額} \div \text{投資期間 (年)}$
(元本損益については、未償還の場合は分析時点の時価評価を使用して算出)
- ✓ 本数（回数）：年率換算したトータルリターンによる1年間の投資を何本（回）行うことができたかを示す。
本数の割合：分析対象の合計本数（回数）に占めるトータルリターンの各分布における本数（回数）の割合
- ✓ リターンは横軸の各分析対象の年率換算したトータルリターンにより、リスクは横軸のトータルリターンのばらつきにより表現しています。
- ✓ このグラフは当社における過去の販売実績に基づくものであり、本仕組債の将来のリスクとリターンについて何らの示唆を与えるものではありません。
- ✓ また、このグラフは本仕組債への投資を推奨する目的で作成されたものではありません。

8. 外貨建 他社株式等転換特約付債/株価連動債 単一銘柄参照



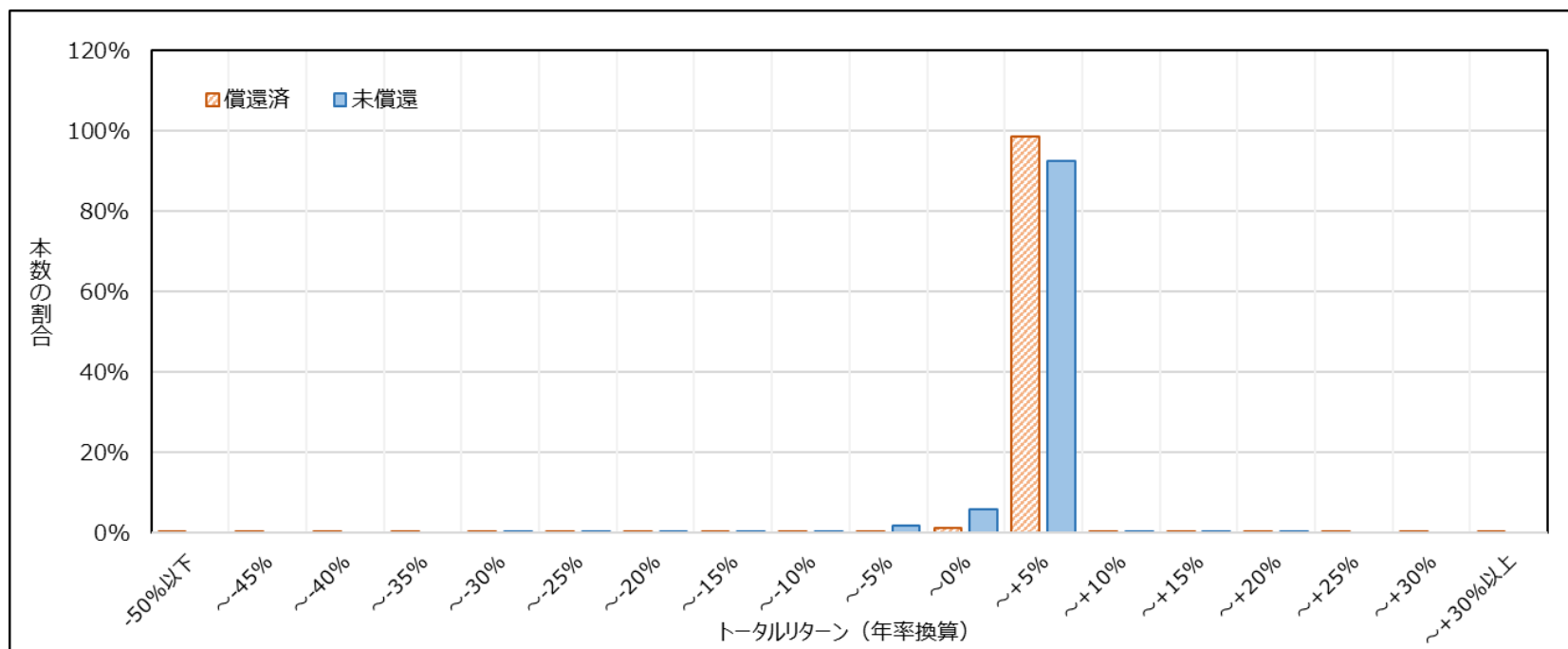
- ✓ 分析対象：2014年12月以降2025年9月末時点（分析時点）で償還・売却済み、及び未償還（発行後1年未満のものを除く）の
私募仕組債のうち、本ページのタイトルに該当するもの（分析時点までに販売を停止したスキームを除く）
- ✓ トータルリターン（年率換算・額面通貨ベース）： $(\text{クーポン総額} + \text{元本損益}) \div \text{投資金額} \div \text{投資期間 (年)}$
(元本損益については、未償還の場合は分析時点の時価評価を使用して算出)
- ✓ 本数（回数）：年率換算したトータルリターンによる1年間の投資を何本（回）行うことができたかを示す。
本数の割合：分析対象の合計本数（回数）に占めるトータルリターンの各分布における本数（回数）の割合
- ✓ リターンは横軸の各分析対象の年率換算したトータルリターンにより、リスクは横軸のトータルリターンのばらつきにより表現しています。
- ✓ このグラフは当社における過去の販売実績に基づくものであり、本仕組債の将来のリスクとリターンについて何らの示唆を与えるものではありません。
- ✓ また、このグラフは本仕組債への投資を推奨する目的で作成されたものではありません。

9. 外貨建 他社株式等転換特約付債/株価連動債 複数銘柄参照



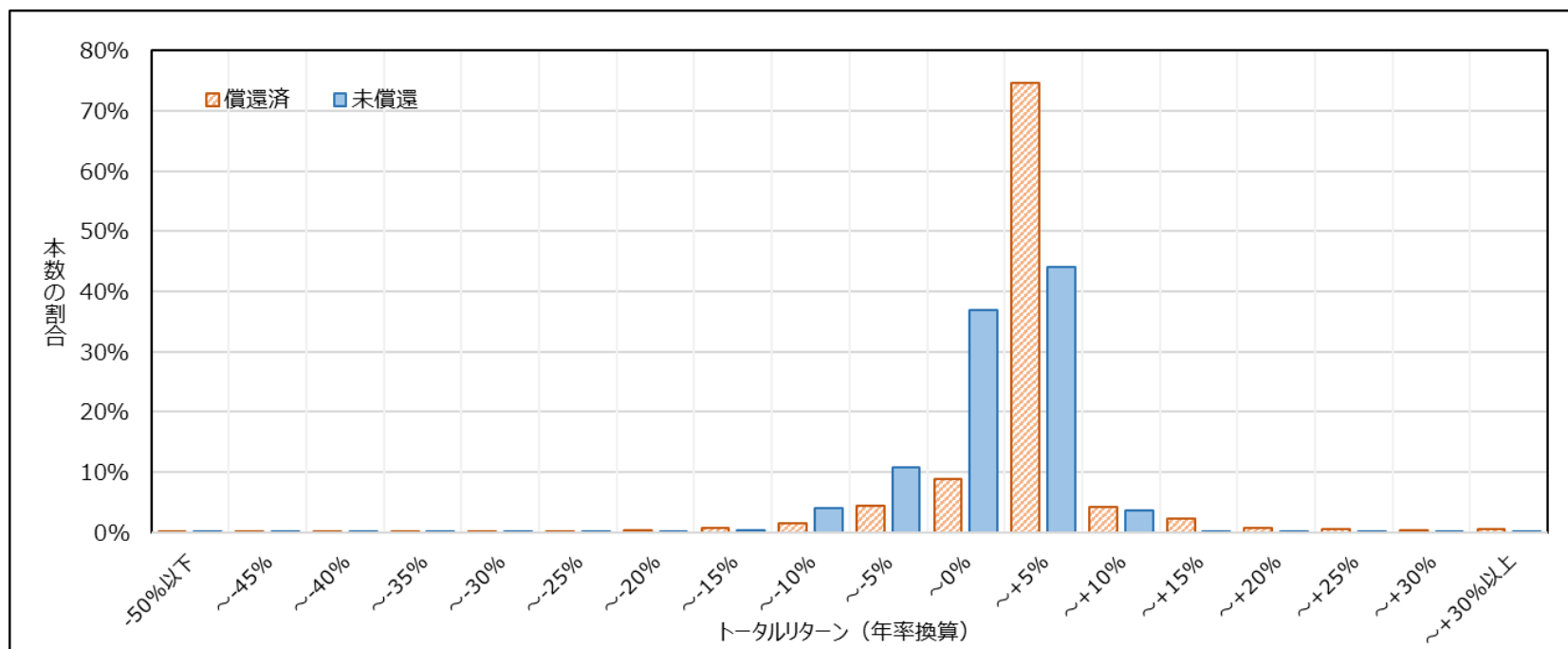
- ✓ 分析対象：2014年12月以降2025年9月末時点（分析時点）で償還・売却済み、及び未償還（発行後1年未満のものを除く）の
私募仕組債のうち、本ページのタイトルに該当するもの（分析時点までに販売を停止したスキームを除く）
- ✓ トータルリターン（年率換算・額面通貨ベース）： $(\text{クーポン総額} + \text{元本損益}) \div \text{投資金額} \div \text{投資期間 (年)}$
(元本損益については、未償還の場合は分析時点の時価評価を使用して算出)
- ✓ 本数（回数）：年率換算したトータルリターンによる1年間の投資を何本（回）行うことができたかを示す。
本数の割合：分析対象の合計本数（回数）に占めるトータルリターンの各分布における本数（回数）の割合
- ✓ リターンは横軸の各分析対象の年率換算したトータルリターンにより、リスクは横軸のトータルリターンのばらつきにより表現しています。
- ✓ このグラフは当社における過去の販売実績に基づくものであり、本仕組債の将来のリスクとリターンについて何らの示唆を与えるものではありません。
- ✓ また、このグラフは本仕組債への投資を推奨する目的で作成されたものではありません。

10. 日本国債



- ✓ 分析対象：2014年4月以降2025年9月末時点（分析時点）までの販売データのうち、償還・売却済み、及び未償還（保有期間1日以上）のもの
- ✓ トータルリターン（年率換算・額面通貨ベース）： $(\text{クーポン総額} + \text{元本損益}) \div \text{投資金額} \div \text{投資期間（年）}$
（元本損益については、未償還の場合は分析時点の時価評価を使用して算出）
- ✓ 本数（回数）：年率換算したトータルリターンによる1年間の投資を何本（回）行うことができたかを示す。
本数の割合：分析対象の合計本数（回数）に占めるトータルリターンの各分布における本数（回数）の割合
- ✓ リターンは横軸の各分析対象の年率換算したトータルリターンにより、リスクは横軸のトータルリターンのばらつきにより表現しています。
- ✓ このグラフは当社における過去の販売実績に基づくものであり、本仕組債の将来のリスクとリターンについて何らの示唆を与えるものではありません。
- ✓ また、このグラフは本仕組債への投資を推奨する目的で作成されたものではありません。

11. 米国国債



- ✓ 分析対象：2014年4月以降2025年9月末時点（分析時点）までの販売データのうち、償還・売却済み、及び未償還（保有期間1日以上）のもの。
- ✓ トータルリターン（年率換算・額面通貨ベース）： $(\text{クーポン総額} + \text{元本損益}) \div \text{投資金額} \div \text{投資期間 (年)}$
(元本損益については、未償還の場合は分析時点の時価評価を使用して算出)
- ✓ 本数（回数）：年率換算したトータルリターンによる1年間の投資を何本（回）行うことができたかを示す。
本数の割合：分析対象の合計本数（回数）に占めるトータルリターンの各分布における本数（回数）の割合
- ✓ リターンは横軸の各分析対象の年率換算したトータルリターンにより、リスクは横軸のトータルリターンのばらつきにより表現しています。
- ✓ このグラフは当社における過去の販売実績に基づくものであり、本仕組債の将来のリスクとリターンについて何らの示唆を与えるものではありません。
- ✓ また、このグラフは本仕組債への投資を推奨する目的で作成されたものではありません。

三菱UFJモルガン・スタンレー証券